

「女川町復幸祭2015」で 女川の“ひと”の魅力と若い力を発信

まち活×女川向学館のコラボ企画で、3月22日に行われた復幸祭へブース出店しました。高校生・中学生とともに、町の魅力を発信し、まちびらきを一緒に盛り上げました。



たくさんの人や団体が協力して、6つの企画が実現

女川“ひと”辞典

まちカフェで紹介した「まちの先生」をD-BONSさんデザインのパネルとQRコードで発信しました。詳しくは次ページをご覧ください。

■協力：平成26年度「まちの先生」のみなさん



出店者メッセージボード

案内ボードで出店者の写真とメッセージを紹介しました。たくさんの来場者が案内ボードを見て、会場内を周遊しました。

■協力：ブース出店者のみなさん



出店者のうわさプロジェクト

地元の中학생たちがうわさ特派員に変身し、出店者のうわさを調査して各ブースに黄色いふきだしを貼ってまわりました。

■協力：中学生とブース出店者のみなさん



シンサイミライノハナプロジェクト

町へのメッセージカード5枚を組み合わせで作ったミライノハナ。想いが詰まった黄色い花が会場内の各広場を彩りました。

■協力：NPO法人Co.to.hana



高校生 合宿の発表パネル

まちびらき前に合同合宿を行った高校生が、提案をパネルで紹介。提案を実行するためのアンケートにたくさんの来場者が協力しました。

■協力：NPO法人カタリバ、かぎっこプロジェクト



中学生 ポップコーン販売

地元の中学生在が主体となって、ポップコーンを販売しました。たくさんの方が立ち寄り、おかげさまで完売しました。

■協力：女川向学館



若者の居場所づくりシンポジウム 高校生が新しいまちの課題解決を提案

3月26日・参加者20名

- 基調講演：若新雄純氏(鯖江市JK課プロデューサー)
“若者が生きる『やわらかい居場所』づくり”

- 高校生合同合宿 提案発表 ●参加型トークセッション

鯖江市JK課では、商品開発や防災活動に対する女子高生生のアイデアに対して大人が全力で実現しています。トークセッションでは「一緒にできること」「一緒にやってみようこと」について意見を出し合いました。大人と高校生と一緒に楽しみながら、実現に向けて取り組んでいきます。

※高校生の提案内容については前回のまち活通信をご覧ください。

講演の詳しい内容は女川町ホームページにてご覧いただけます。

トップページ⇒復興計画⇒まちづくりワーキンググループ

<http://www.town.onagawa.miyagi.jp/hukkou/working.html>



「子どもも大人も本質の議論をするために、型にこだわらず、やわらかい空間を作っていこう」
若新さん

こどなHOUSEの第1弾として、移動式の駄菓子屋をやりたい。まちなかで文化祭を開催し、たくさんの方に女川へ来て欲しい。

フューチャーセンターで「これからの女川」の話をしよう

まちカフェ「先進地視察の振り返りとこれからの女川町」

3月29日・参加者12名

2月に徳島県神山町と兵庫県芦屋市(災害公営住宅)を視察しました。今回は、視察に参加した方、していない方も交え、視察の成果を踏まえて、これからの女川でどんなことができるかをみんなで考えました。

視察レポートの内容から、「移住促進グループ」と「アートグループ」に分かれてグループワークを行い、「女川でやってみたいこと、できそうなこと」を一人一つ考え、発表しました。



女川駅前に新しくできたフューチャーセンターを使って、みんなで交流していきましょう。

「女川でやってみたいこと、できそうなこと」について意見交換

移住促進グループ

- ・駅前広場での移動販売でにぎわいづくり
- ・おしゃれなカフェは人を呼べる！
- ・学生が集まる場所をつくる
- ・お年寄りがお茶っこだせる場所も必要
- ・「夜のまち活」で交流を促進する
- ・自然の中でアイデアを生む場所が必要
- ・杉の伐採と広葉樹の植樹で山を再生 など

アートグループ

- ・廃校をアートスタジオ兼宿泊施設に改装
- ・アートマップを作ってまち歩き
- ・昔の女川を思い出す仕掛けづくり
- ・まちなかで隠れシーバル探し
- ・法面のコンクリートや案内サインを町民が作ったスペインタイルやスプレーアートなどで彩りたい など



「まちの先生」を随時募集しています(推薦・自薦問いません)

- ▶平成26年度は、町内で活躍する14名の「まちの先生」を取りあげ、まちカフェで活動紹介、活動体験の場を設けて意見交換しました。協力いただいた先生は、「女川ひと辞典」として復興まちづくり情報交流館の展示パネルや、WEBサイト (<http://www.onagawa-info.com/person/>) でも紹介しています。
- ▶ほかにも「ぜひ取りあげてほしい」という町内で活動する人・団体があれば、ご紹介ください。また、「まちカフェでこの人の活動内容や想いを聞いてみたい」というリクエストがあれば、下記問合せ先までお気軽にご連絡ください。※町外からのリクエストも大歓迎です。

まち活メールにご登録を！

まちづくりの「学び」と「実践」につながる企画を随時開催しています。メール登録していただいた方に、リアルタイムで情報配信します。メールの件名に「まち活メール登録」、本文に「氏名、年齢、性別、職業(所属先)」をご入力の上、fukko7@town.onagawa.miyagi.jp までご送信ください。

- ◆問合せ先 女川町まちづくり推進協議会事務局(役場復興推進課復興調整係)
☎54-3131内線291 メールアドレス fukko7@town.onagawa.miyagi.jp
- ◆まち活Facebook <https://www.facebook.com/machikatsuonagawa>